

令和５年度第３回塩竈市子ども・子育て会議 議事概要 報告書

1. 会議名	令和５年度第３回塩竈市子ども・子育て会議
2. 日 時	令和６年 １月１９日（金） １８：３０～１９：３０
3. 場 所	市民交流センター会議室（壱番館庁舎５階）
4. 出席者	< 塩竈市子ども・子育て会議委員 > １１名 < 塩竈市 > ７名 福祉子ども未来部長、子ども未来課長、課長補佐兼子ども企画係長、 子ども企画係主査、保育課長、課長補佐兼保育係長 教育部学校教育課副参事兼課長補佐兼指導主事 < 委託事業者 > １名

< 議 事 概 要 >

1. 開 会 司会（課長補佐兼子ども企画係長）
2. 挨拶 塩竈市子ども・子育て会議会長より
3. 議 事

（１）報告事項

- ①第３期ののびのび塩竈っ子プランのニーズ調査等について
 - ・資料１を使用し、のびのび塩竈っ子プランのニーズ調査の実施状況を説明した。
- ②こども家庭センター設置について
 - ・資料２を使用し、こども家庭センター設置について説明した。
- ③藤倉児童館及び放課後児童クラブの指定管理について
 - ・資料３を使用し、藤倉児童館及び放課後児童クラブの指定管理について説明した。
- ④子育て支援事業の実施状況等について
 - ・資料４を使用し、子育て支援事業の実施状況等について説明した。
- ⑤保育事業の実施状況等について
 - ・資料５を使用し、保育事業の実施状況等について説明した。

4. 事務連絡等 事項なし

5. 閉 会

＜議事内容＞

（１）報告事項

～～①から⑤の報告事項について、事務局より説明～～

【議 長】 ありがとうございます。以上で報告事項 5 ページということで承りましたけれども、どこから質問してもよろしいでしょうか。

それでは質疑に移って参りますが、ただ今事務局より説明がありました 5 つの件につきまして、ご意見やご質問等があれば、委員の方からお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【委 員】 様々なことをご説明いただいたかと思うのですが、答えられる範囲で構わないので 3 点ほど伺いたいと思います。1 点目は資料 3 の説明をいただきましたが、変動もありますが、高校生の利用率が年々減ってきているようですが、下がってきている理由について伺いたいです。

2 点目は、今後も、増加するであろう入級の希望者に対しての入級の理由についてわかれば教えていただきたいです。

3 点目は、処遇改善に対して指定管理事業者側だけの話なのか、市としてどう考えておられるのか伺いできればと思います。

【事務局】 それでは 3 点の質問について、お答えさせていただきたいと思います。

1 点目の高校生の利用減につきましては、以前高校生がバスケットコートを利用しているのは見たことがあります。高校生の利用の減少についての所感はなかったので、今後分析をしていきたいと思います。

2 点目の入級の希望理由については、ご両親が働いていらっしゃるということで、高学年になってもご家庭で安心できる居場所を求められているということでございます。

3 点目の処遇改善の人件費についてですが、令和 2 年度からキャリアアップ、ベースアップの処遇改善を行っております。国の支援と県と市の補助で放課後児童クラブの運営をさせていただいている状況でございます。

【議 長】 ありがとうございます。高校生の利用減につきましては、年齢が上がれば、居場所や行動範囲が広がっていく中での選択肢の中の一つと考えられるため、高校生の利用減については、一過性の現象なのか、中高生の居場所が別に増えたのか、令和 5 年度のデータの結果に注目し、分析していきたいと思います。

同じく委員の方から質問のあった課題に対する対応について、市が認識している課題なのか、指定管理者が認識している課題なのか、それとも両者とも認識している課題ということなのか、どちらでしょうか。

【事務局】 こちらに関しましては、市としての課題として感じていることとして、まとめさせていただきます。

【議 長】 現場で働いている職員の皆様からも課題を挙げてもらって、取り組めるものとは取り組めないものを整理していくことが現実的なのではないだろうかと思います。

ただし、職員の負担がかかるということは本末転倒ですので、現場のスタッフに聞き取りをするとか、会としても共有して協議していくということが大事になってくるのではないかと思います。他に何かございますか。

【委 員】 追加で質問です。課題のことに關してですが、市の課題に対して、職員の抱えている課題の整理も必要ですが、児童クラブを利用している子どもたちの感じている希望や課題が気になっており、子どもたちの希望の実現に対して、現場の職員の頑張りだけではなく、市のバックアップ体制が必要で、連携をより見える化していただけるとありがたいなと思いました。

【議 長】 子どもが何をしたいか、どういう場でありたいかと思っているかということに耳を傾けて共有することは大事なことです。ただし公的なサービスとして提供しているため、どこまで応えられるかは検討が必要と考えられます。現場の声に寄り添うということはぜひお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。他にございますか。

私の方から、資料 1 の調査等についての回収状況について何か共有できることはあります。

【事務局】 回答があった部分だけ報告をさせていただきます。1 月 18 日時点で郵送分 457 通のうち、回収数が 135 通、約 30% の回収率になっており、このほか web 回答が 19.9% ということで 3 分の 2 が web で回答をいただいています。

郵送が追加で 50 件ほど届いているので、200 通弱で、配布数が 457 通のため、40% くらいが今の現状です。

【議 長】 ありがとうございます。今日の消印まで有効ですか？

【事務局】 遅れて回答されるものも含まれるので、1 月 29 日着まで受け付けます。

【議 長】 1 月 29 日まで受け付けるとということで、次の会に回収率等が最終的にフィックスされた形で出てくるということでよろしいですね。

資料 4 についてですが、これについては、今日のご説明で、私なりの解釈ですが、杉小は今期利用者数が手一杯ということと、玉小の今回の応募が定員の 195% になってしまったため、他のクラブより先駆けて増設を行うという説明だったということでよろしいですか。

【事務局】 そのとおりでございます。

【議 長】 その二つのクラブの増加傾向が顕著であるため、増設をして、他のクラブも引き続き検討されるという回答でよろしいでしょうか。他のクラブも似通った傾向で利用数が増加しているので、他のクラブの先生方もご納得いただけるのかなと思いましたので、質問させていただきました。

資料 5 の東部保育所の民営化についてですが、引き継ぎについて、保護者様の方にはもちろん、お子さんたちから不安のないように進めていただきたいと思います。

委員の方々、ほかにございますか。

【委 員】 資料の 4 について、杉小について「校舎内の教室をこれ以上増やせない、近くの集会所の利用を考えている」というお話を昨年伺っていて、4 クラス増設というのは、学校内の校舎内で利用できるクラス数なのかという点と、玉小のクラブについて、校舎外のエスパさんも利用されると聞いています。校舎外の室内のほか、トイレ等の設備も利用するケースがあるため、職員 3 人で子どもたちの対応ができるのかという不安があります。

もう 1 点は、小学校近隣の中学校の空き教室の利用を検討してほしいと思います。高学年の児童が中学校に入って、不登校になるケースも増えていると聞いています。中学校の空き教室を利用できれば、ある程度中学校に慣れることもでき、子どもたちの応援支援の活動もさらにプラスになって相乗効果のようなものがあるのかなと思いますので、問題がなければ、検討材料にしていきたいと思います。

【事務局】 ありがとうございます。杉小さんについては、学校と交渉させていただいて、学校内で 4 クラブ目というところで整備させていただく予定になっています。

玉小さんについても、同様に学校に交渉させていただきましたが、教室数が少ないということで実現しませんでした。以前、第一小学校の学童で利用されていたエスパが利用できるようになりました。ルール作りをしながら利用していきたいと考えております。

中学校の空き教室利用については盲点でした。このご意見をいただきまして本当にありがとうございます。

【議 長】 よろしいでしょうか。中学校の活用については斬新なアイデアをいただきまして、高学年の子どもたちが通えると、中学校への移行の観点から良いかなと思いました。

玉小のどの学年の子どもたちがエスパを利用しますか？

【事務局】 指定管理者の方と協議をしております。移動の面を考えると、高学年か、兄弟での利用などもありまして、様々な案を作成しましたが、学区外というところで、送迎できる家庭の方で、今現在は希望制を考えております。

【議 長】 友達同士で行きたい希望もあり、みんながより活用したい案があるといいですね。まずは、希望制をとってみるということで、ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

【委員】 質問ではなく、お願いです。昨年、塩竈市内、伊保石などの市街地、住宅地に熊が頻繁に出没しているという事例を聞いています。新設のやまつみ保育園は、山に近く、後楽町に新設の保育園も山に近いので、子どもたちの安全面を考えていただいて、対策を希望します。よろしくお願いいたします。

【事務局】 今現在ですが、石田の方でも熊だけではなく、野生の猿の目撃もあります。こちらの件に関しては、防災無線で注意喚起し、情報提供させていただいております。

職員の方々にも注意を促しながら、防災無線や LINE など活用しながら、安全な保育環境を提供できるように努めさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【議長】 ありがとうございます。もう一つの視点で、熊に出会ってしまった場合、どうするかという教育をしておくということも大事で、特に土地の特性ということも考えると、委員のご指摘通りなので、先駆的な対策を考えられたらいいのではないかと思います。

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。本日は貴重なご意見いただきましてありがとうございます。ご質問ないようですので、以上をもちまして、議事を終了させていただきます。今回も、円滑な議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

それでは、事務局のほうに進行をお返しします。

【事務局】 ありがとうございました。ここからは事務局が進行いたします。事務局からの事務連絡は用意しておりませんでしたが、皆様から確認事項等はございますでしょうか。ないようなので、最後に福祉子ども未来部長より閉会のご挨拶を申し上げます。

～～閉会の挨拶～～

【事務局】 以上をもちまして、令和5年度第3回塩竈市子ども・子育て会議を閉会させていただきます。本日はありがとうございました